

## 黒田庄まちづくり協議会より

第200号2月

### <福呼ぶ恵方巻き>

3日の節分を前に、黒田庄まちづくり協議会構成団体の特産品開発グループ「黒っ娘おぼんざい」では、恵方巻き作りに追われました。2日の早朝から下準備をし、3日の午前1時頃から予約のあった七色巻き・黒っ娘巻き・サラダ巻き・チキンカツロール巻き約600本を巻き上げ、午前9時頃から配達や黒っこプラザでのお渡しを開始されました。

黒っ娘おぼんざいを結成して最初は、恵方巻きの予約本数が約300本でありましたが、本数も年々増えています。

黒っ娘おぼんざいのメンバーは「おいしい巻きずしを多くの方に提供できることに感謝しています」と話されました。



黒っこプラザロビーでお渡し

### <インドヨガ教室受講生募集>

インドヨガ教室を毎週木曜日の夜に黒っこプラザで開催しています。

ヨガは心身の緊張をほぐし、心の安定と安らぎが得られ、健康と美容に効果があります。

随時インドヨガ教室の受講生を募集しておりますので、受講を希望される方は、下記へお申込みください。

【日時】 毎週木曜日 午後7時30分～午後8時30分

【場所】 西脇市コミュニティセンター黒田庄地区会館(黒っこプラザ)

【受講料】 月2,500円(毎月、第1回目に徴収)

【持ち物】 ヨガマット・動きやすい服装

【問合せ・申込先】 黒田庄まちづくり協議会 電話 28-2121

### <西脇市緑花祭開催>

西脇市花と緑の協会・西脇市主催による第11回西脇市緑花祭が日本のへそ日時計の丘公園で開催されます。黒田庄まちづくり協議会は後援団体として参加し、「黒っ娘おぼんざい」が巻きずしの販売をします。

記念植樹では、春から秋まで繊細な赤色の変化を楽しめる「ノムラモミジ」を植えます。是非ご来場いただき、地域の緑化を一緒に祝いましょう。

【日時】 3月4日(土) 午前11時～午後0時30分

【場所】 日本のへそ日時計の丘公園

【内容】 ○式典

・緑化功労者表彰 ・緑化資材贈呈 ・記念植樹

○黒田庄こども園園児による音楽発表

○お楽しみ抽選会

○軽食販売

うどん……日時計の丘農家レストラン

黒っ娘巻き、七色巻き……黒っ娘おぼんざい



編集・発行  
黒田庄まちづくり協議会  
西脇市黒田庄町前坂2140番地  
☎ 28-2121  
令和5年2月15日発行



黒田庄地区の人口  
(R5.2.1現在)  
男 3,051  
女 3,261  
計 6,312  
世帯数 2,653  
人口前月比 (-6)

(2)

## ★大門・とんど焼き★

令和5年1月15日(日)に大門グラウンドにて、「とんど焼き」を行いました。

集落の人の協力によって竹や木材等で組まれた3mほどにもものぼる「とんど」。老人クラブ会長と小学生代表の児童(男女各1名)によって点火され、とんどが始まりました。お飾りなどを燃やして無病息災や新型コロナウイルス収束などを願いました。

また、新型コロナウイルスの影響で中止されていた女性部の皆さんが作った豚汁やぜんざいのふるまいも、今年は再開されました。温かい豚汁とぜんざいでお腹も心もほっこりしました。

その後、グラウンドゴルフとダーツが組み合わされた(グラウンドダーツという)ゲームを隣保対抗でしたり、焼き芋や福引きもあり、子どもから大人まで楽しい時間を過ごすことができました。



とんど



豚汁のふるまい



ぜんざいのふるまい



ゲーム(グラウンドダーツ)

## ★大伏・冬の恒例行事★

### 【とんど焼き】

1月15日(日)大伏集落で「とんど焼き」が行われました。とんど焼きの由来は、五穀豊穡・商売繁盛・家内安全・無病息災などと言われてい

ます。加えて、コロナの終息も願い、煙は空高く舞い上がっていました。



とんど

### 【クリーンキャンペーン】

2月5日(日)クリーンキャンペーンが行われました。すると、出るわ、出るわ。空き缶・ペットボトル・ゴミなど・・・!!量の多さにびっくり仰天です!終わったあともまだ落ちているのを見つけ、さらに驚きを隠せませんでした。

たくさんのゴミの量を目の前にし、「一人一人のマナーがあれば、どの道端もきれいになるはずなのに・・・。」と思いました。

いつか、クリーンキャンペーンが無くなることを願うばかりです。そんな日がくればいいですね。



クリーンキャンペーン中の様子



集められたゴミなど



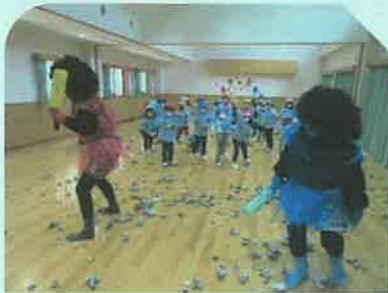
## ＜黒田庄こども園ニュース＞

### 《心のオニを追い出そう!》



2月3日(金)は節分でした。今年はなんとか豆まきを行うべく、学年ごとに遊戯室で実施しました。2匹の怖い鬼に向かって新聞紙を固く丸めた「豆」をなげて追い出し、福を呼び込みます。あわせて、心の中にあるオニ(なまけオニなど)も追い出してしまいます。子どもたちは、鬼の出現に最初ひるんではいましたが、勇気を出して精一杯豆をまきました。最後には鬼が降参して、一緒に写真を撮りました。ホッとした顔、まだ不安そうな顔などが並んでいました。

お昼はかわいい鬼さんのビーンズカレーをいただきました。



### 《大切な命を自分で守る!》

今から28年前の平成7年1月17日、午前5時45分にマグニチュード7.3という大地震が起きました。「阪神・淡路大震災」です。

1月の避難訓練は地震を想定し、園庭に避難しました。

地震の被害の様子を写真で見せたり、多くの方が亡くなったりケガをされたこと、たくさんの方が家が壊れてしまったことなどをお話ししたりしました。少し難しいかなと思いましたが、子どもたちは一生懸命に聞いてくれました。地震を止めることはできません。いかに備えて被害を少なくするか、自分の命をどう守るかが、とても大切なことだと思います。



### 《共に手を取り合い見守っていきましょう》

市内子育て支援サークルの「マザーズスマイル」と「リンクスマイル」の皆さんには、園内の学びに大きな力をいただいています。



昨年10月から11月にかけては、2歳児から5歳児までの親子を対象に、睡眠や食育を中心にした学びの場を作っていました。また12月から今年1月にかけては、音楽コンサートの開催や、「ケーキをつくろう」と題して、様々なごっこ活動を楽しむ場など、子どもたち大喜びの催しを行っていただきました。園の教育・保育活動を力強く支えていただき、心より感謝申し上げます。

(4)

## 〈市民グループ One Action〉(黒田庄まちづくり協議会構成団体) 第4回 黒田庄ウィンターイルミネーションの活動報告

### ★活動★

私たちは12月から1月までの2ヶ月間、暖色系のイルミネーションを点灯するという活動を行って今年度で4回目となりました。先月の黒田庄つうしん1月号では黒田庄まちづくり協議会(以後「まち協」)の広報部会の方々が多くのイルミネーションを撮影して下さい、素敵な紙面で掲載されていました。

また、まち協の観光・特産部会の方々のご協力を得て、黒田庄グラウンドのフェンスと黒田庄駅舎「あつまっ亭」にイルミネーションの設置と撤収をして頂きました。

そして、今年度は各自治会がイルミネーションを設置する場合に、まち協より助成(上限3万円)があり、喜多自治会・津万井自治会・石原自治会が公民館等にイルミネーションを設置して下さいました。他にも毎年継続、あるいはさらにバージョンアップしてイルミネーションを点灯して下さいました。

ご協力頂いた皆様、寒空の下でイルミネーションの設置や撤去等をして下さり有り難うございました。

### ★ご協力者(敬称略・順不同)★

廣田歯科医院・黒田庄こども園・村上クリニック・喜多っ亭・角田勇・藤原電業社・船坂・横山二郎・横山賀大・大山記念病院・村上調剤薬局・くすのき薬局・楠丘小PTA・喜多自治会・津万井自治会・石原自治会・黒田庄駅舎「あつまっ亭」・黒田庄まちづくり協議会



### ★最後に★

冬の寒さが身にしみて厳しい時、ふと夜空を見上げると無数の星がキラキラと輝いていました。灯りを照らすという一人ひとりの行動はささやかでも、一つひとつのアクションが繋がっていけば、冬の星空のように一瞬でも寒さを忘れ、じんわり心が温かくなることがあると思っています。

次回以降も少しずつ灯りが増え、黒田庄の町、そして子どもから大人まで皆様の心を照らす灯火(ともしび)のひとつになればと願っています。

#### 編集後記

2月になりまだまだ寒い時期ですけど、原油高・物価高騰など家計の影響は続きそうです。その中で、西脇市の水道料金を2か月間免除してもらえるのは助かります。

卯(うさぎ)年にちなんで、コロナがどこかに飛び跳ねて行ってくれたら、うれしいですけどね。

M.N